

## 社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年12月22日

計画の名称	鶴岡市水道管路耐震化計画											
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）											重点配分対象の該当
交付対象	鶴岡市											
計画の目標	鶴岡市水道管路耐震化計画に基づき、給水優先度の高い災害時収容避難所へ配水する配水管（塩化ビニル管及びダクタイル鉄管）を耐震機能を有する配水用ポリエチレン管及びダクタイル鉄管に整備する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	771	A	771	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
					(R6補正)	(R8末)	(R10末)
1	重要管路の耐震化向上を目指す。 重要管路耐震化率（%）を46%（R6補正）から50%（R10）に増加させる。 重要管路耐震化率（%） 耐震化済みの重要給水配水管延長（m） / 重要給水配水管総延長（m）		46%		48%		50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	
		一體的に実施することにより期待される効果											R06	R07	R08	R09	R10			
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	-	-	水道管路耐震化事業	重要給水施設配水管の整備(鶴岡市 櫛引地域) L=2,660m							324		-	
	A07-002	水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	-	-	水道管路耐震化事業	重要給水施設配水管の整備(鶴岡市 朝日地域) L=2,987m							447		-	
													小計					771		
													合計					771		

## 交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					

## 整備計画変更理由書

鶴岡市

### ○変更理由

- 朝日地域の更新時の口径、年度計画、事業費について見直ししたため。朝日地域の見直しに伴い、  
櫛引地域についても年度計画、事業費について見直ししたため。

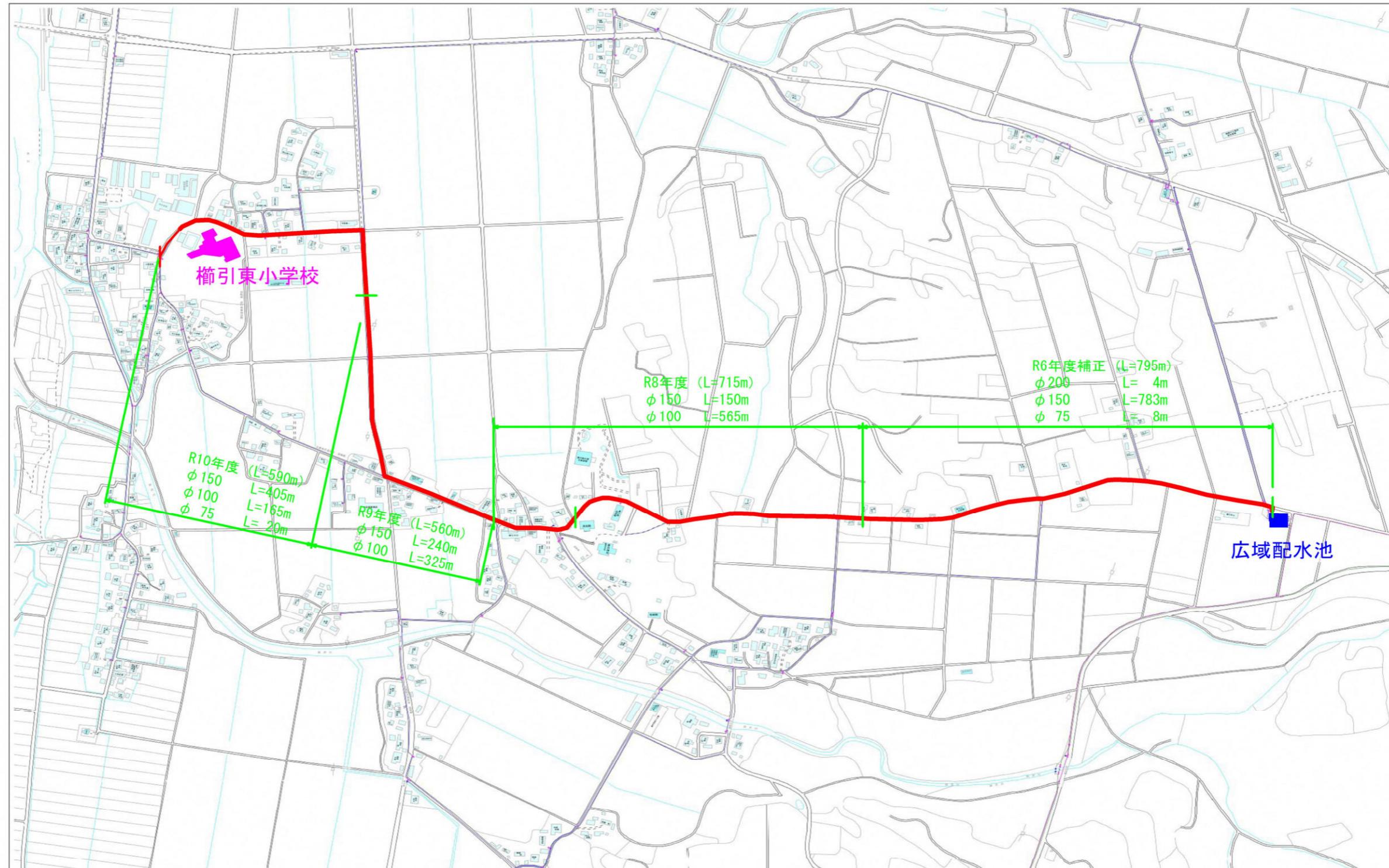
### ○変更内容

要素事業番号	要素事業名	要素事業の 新設・削除・変更	変更内容・事業内容
A07-002	鶴岡市水道 管路耐震化計画	変更	朝日地域の更新時の口径、年度計画を見直し、全体事業費を減額する。
A07-001	鶴岡市水道 管路耐震化計画	変更	朝日地域の見直しに伴い、年度計画を見直し、全体事業費を減額する。

### その他変更箇所

変更項目	変更内容

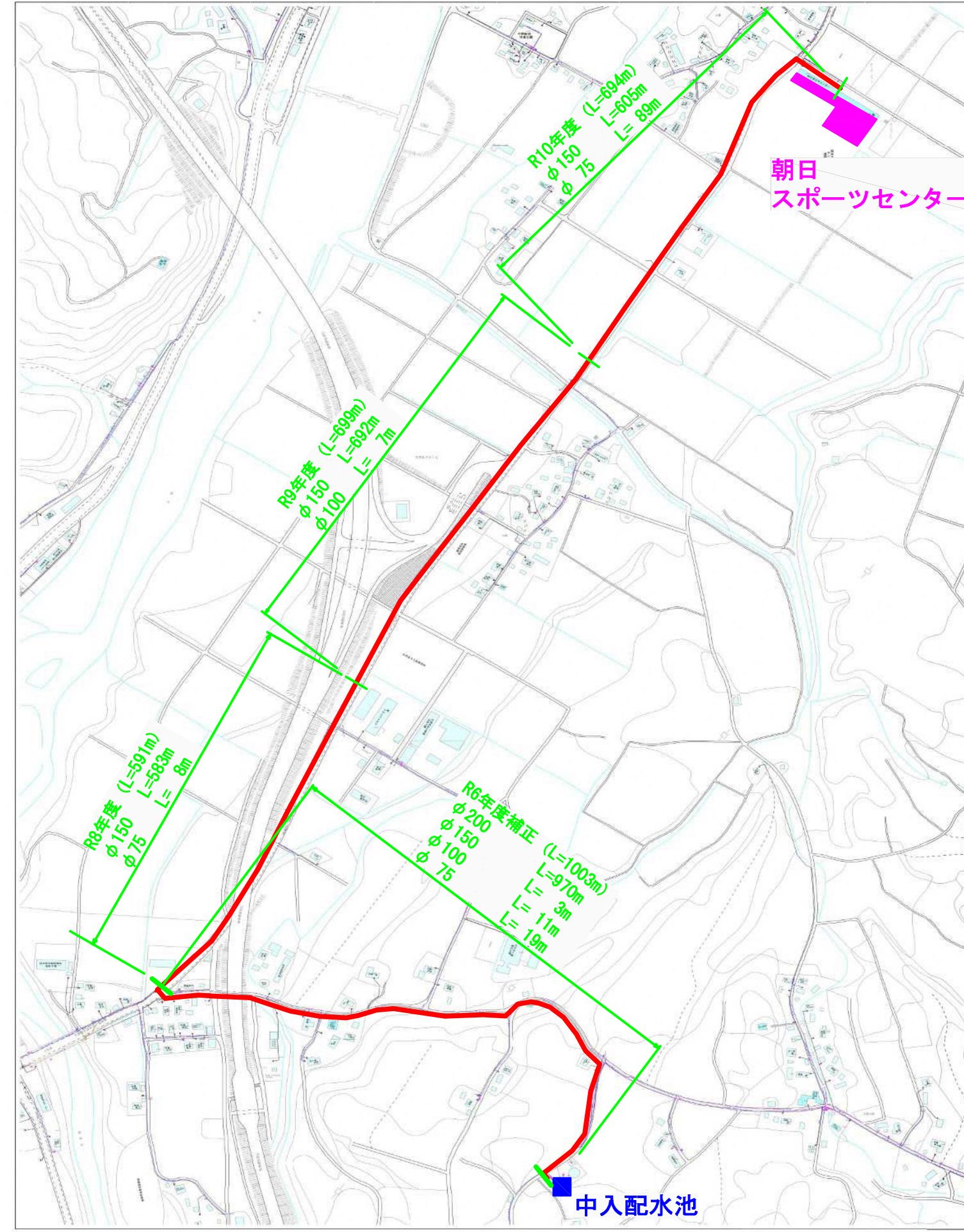
北



計画変更R7.12

令和7 (R6補正) ~10年度
工事名称 櫛引地域水道管路耐震化事業
図面名称 計画平面図
縮尺
菜ノ内 菜 鶴岡市上下水道部

北



計画変更R7.12

令和7 (R6補正) ~10年度
工事名称 朝日地域水道管路耐震化事業
図面名称 計画平面図
縮尺
東北電力 鶴岡市上下水道部

## 事前評価チェックシート

計画の名称：鶴岡市水道管路耐震化計画

事 前 評 價		チェック欄
I . 目標の妥当性 上位計画等との整合性		<input type="radio"/>
I . 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）		<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性		<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性		<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性		<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 事業の効果の見込みの妥当性		<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 当該事業を実施する水道事業者等においてPPP/PFI手法の導入が検討されているか。（事業費 10 億円以上のもの）		
III . 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等）		<input type="radio"/>
III . 計画の実現可能性 地元の機運（当該事業に係る要望等）		<input type="radio"/>